

【21 期生 近況報告】

フリーマーケットでフェアトレード商品を販売

九州の私立大学4年生になった女子学生

大学3年の秋学期は、主にゼミの活動に力を入れ、11月の後半に門司港で開催されるフリーマーケットでフェアトレード商品を販売するために頑張りました。ゼミ活動の最初のころは、本当にフリーマーケットに出店できるのか、商品をたくさんの人に見てもらえるのかなど様々な不安がありましたが、無事フリーマーケットに出店し、多くの人にフェアトレードについて知ってもらえる機会になったのではないかと思います。

しかし、出店するまでにいろいろなことがありました。私たちの班ではリーフレットを作ることになっていて、最初はWordを使ってそれぞれリーフレットに載せる文章を書いており、Wordではリーフレットのようなデザインにすることが難しくみんな悩んでいたのですが、リーフレットなどのデザインができて共有しながら作業できるアプリを見つけ、そこからできることの幅が広がったので作業しやすくなりました。ただ、実際に作業を進めていく中で、大変に思う部分も多く、1枚の紙の中にみんなが伝えたい情報を載せ、かつ見てもらう人一目了然で分かるような内容にするということは難しかったです。

リーフレットを作るのは私たちの班ですが、3つの班の人たちが作った内容を載せないといけないので、本当に重要だと思う部分を要約してまとめていくのはとても大変でした。また、フェアトレードについてまだ知らない方でも少しでも興味を持ってもらえるように目を引かれるようなデザインにし、写真やイラストをなるべく取り入れるようにしていましたが、このような作業は初めてだったので班の友達とああでもないこうでもないで試行錯誤していました。フリーマーケットまでに完成しなかったらどうしようと考えたこともありました。印刷まで終えることができた時はとてもうれしかったです。フリーマーケットの当日はフェアトレードのコーヒーやチョコレートなどを販売し、買っただきの方々にリーフレットを渡しました。一度商品を買われたお客様がもう一度来られてリーフレットの内容を見て何か力になりたいということでまた商品を買いに来られるということがあり、リーフレットを作ってよかったなと思いました。

フリーマーケットへの出店が終わってからは、卒業論文を作成する作業や就職活動を行っていくこととなります。残りの大学生活も気持ちを引き締め頑張っていこうと思います。

第1希望の会社の一次面接に合格、二次も頑張る

関西の私立大学4年生になった女子学生

無事、4年生に進級することができました。3年次の単位は一つも落とさず進級しました。3年次からの研究室では、主に引継ぎ実験を行いました。引継ぎ実験は、4年生から実験室の勝手や、実験の方法などを学びました。例えば、遺伝子組み換えした大腸菌を大量の培地で培養し、不純物を取り除き、目的の蛋白質だけを抽出するというものです。一つ一つの作業は細かくて、新しく知ることが多くありました。引継ぎ実験で、仲良くなれた先輩もいて、いい研究室に入れたなと嬉しく思っています。引継ぎ実験の内容を、また時間ができたときにもう一度、1人でもできるように学校に行こうと思っています。

研究室の同期とも仲良くしています。みんなで鍋パーティーをしたり、遊びに行ったりして親睦を深めています。4年からは研究室の中でも2人の教授に部屋が分かれるので、今まで少ししか関わっていなかった人たちとも仲良く出来たらいいなと思っています。

アルバイトは、高校時代から続けていたコンビニエンスストアがつぶれてしまったので、現在は酒店と別のコンビニエンスストアでアルバイトをしています。ただ、学校が始まりますと卒業論文に力を入れないといけません、その分アルバイトとの両立が難しいのではないかと懸念しています。今年は就職活動や卒業論文など頑張らないといけないことがたくさんあります。

現在、就職活動を頑張っております。第1希望の会社の一次面接が受かり、来週には二次面接があります。私はコミュニケーション能力がある方だと自分でも思っているのですが、この前面接をした際に、すごく緊張してしまって、うまく日本語を話せていたかどうか怪しいほどです。二次面接では自分の良さが会社に伝わればいいなと思っています。最近は周りがどんどん就職先が決まっていき、自分もちゃんと就職先が決まるのか不安なところではありますが、一生懸命頑張っていこうと思います。

動物を好きなだけではなく接し方や管理方法も大切

都内の私立大学の4年生になった女子学生

大学では無事に3年生後期の授業を終えることができ、今週から4年生の新しい授業が始まりました。卒業要件単位は残り必修科目単位のみとなりました。

3年生の後期から今期にかけて続いているドッグトレーニングの実習の授業に加え、春季休業中に NPO 法人日本動物衛生看護師協会が毎年、大学で開講

している、コンパニオン・ドッグ・トレーナー講習会に参加し、最終日に一次試験を受けてきました。結果はまだ届いてはおりませんが、身になる時間を過ごすことができました。今期の実習授業への自信にも繋がり、実際に役立てることができました。また、主に補助犬について学ぶアシスタンスドッグ演習という授業では、今年は外部での実習も行われる予定で、学内でも実際に補助犬のユーザーさんがお越しになってお話を聞かせてくださったりするそうなので、とても楽しみに思います。

アルバイトは変わらず、コンビニのスタッフバイトを継続しております。店内改装やお世話になった店長の退職など、環境が少し変わりましたが、周りの方々に支えられながら働いております。

就職については、補助犬育成事業やドッグトレーナーに加え、動物関連企業を検討中です。大学へ来る求人のほか、サイトでの求人にも応募をしている状態です。この大学で学んだことを活かして、動物と人との共生のために自分ができることをするために働いていきたいと考えております。この大学に入り、動物のためには、動物を好きなだけではなく接し方や管理方法、その動物に関わる人や環境にも目を向け理解することの大切さを学びました。社会に出てもそのことを忘れずにこれからも生きていきたいと思っております。